

10月1日、能代科学技術高等学校で、秋田県文化振興会主催の「Come On! 文化部」が開催された。当日は、県内の高校生が一堂に集まり、文化に関する様々な活動を行った。また、秋田県文化振興会の代表が、各校の文化活動について話を聞いた。

能代科学技術高アグリ部

アグリ部員は、日々農業の勉強に励んでいる。特に、収穫した野菜は、学校で消費されている。また、地域のイベントでも活躍している。

アグリ部員は、日々農業の勉強に励んでいる。特に、収穫した野菜は、学校で消費されている。また、地域のイベントでも活躍している。

作物育てる大変さ実感



収穫したカボチャは作業場に持ち込んでくりぬいた。

◇ 部長から一言 ◇ 知識応用できる場魅力

部活動では、自分たちの育てたいものを自分たちで育てることが出来るのが魅力です。授業で学ぶ知識も大切ですが、それを応用する場があることで、より深く理解を深めることができます。

「エンジョイ農業」が部のモットー。笑顔で大事にしながら楽しく学ぶことを心がけています。多くの人が入部し、楽しんでいる。

戦時中は陸軍飛行場

戦時中、この土地は陸軍飛行場として利用された。現在は、農業の場として活用されている。

◆ 農場の歴史 ◆

この土地は、戦前から農業の場として活用されている。現在は、より多くの作物を育てるために、設備を整えている。

創設年＝2021年、前身は前代西高校アグリ部。
部員数＝7人、1年1人、2年3人、3年3人